

第50回 生体応答科学研究セミナー

2017.12.12 (火) 18:00~19:00

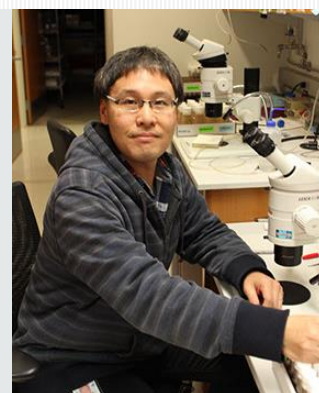
保健学研究科 F棟 1階 大学院講義室 1

対象：学部学生，大学院生，教職員（参加費無料、事前申し込み不要）

講師

秋山 琢也氏

Senior Research Associate
Stowers Institute for Medical Research
(Kansas City USA)



講演

「ショウジョウバエから学ぶ新しい遺伝学：
de novo突然変異が生物に及ぼす影響」

1. ゲノム改変技術を用いたde novo突然変異を時空間的に誘導する遺伝学的システム
2. 親由来の劣性突然変異、de novo劣性突然変異がショウジョウバエ発生に及ぼす影響の違い
3. 個体レベルの遺伝学 vs. 細胞レベルの遺伝学

皆様と楽しく議論しながら、de novo突然変異による病気の発症の新しい遺伝学的コンセプト、アメリカでの研究生活をご紹介します！

参考：Akiyama, T. et al. *Nature*. 2015. 527: 375–378. *WIREs Developmental Biology*. 2015. 4(2): 99-112. *Science Signaling*. 2012. 5(218): ra28.など



＊ 主催：弘前大学大学院保健学研究科生体応答科学研究センター

＊ 連絡先：保健学研究科 生体応答科学研究センター事務局
0172-39-5454 rcbs2016@hirosaki-u.ac.jp